

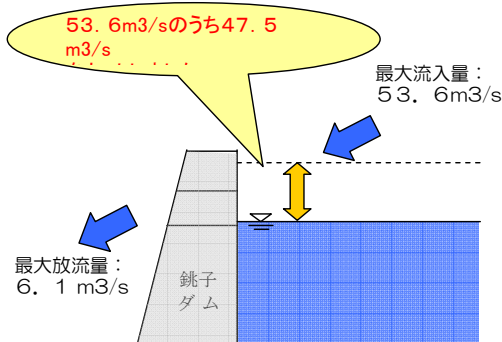
銚子ダムだより

第5号
平成18年7月

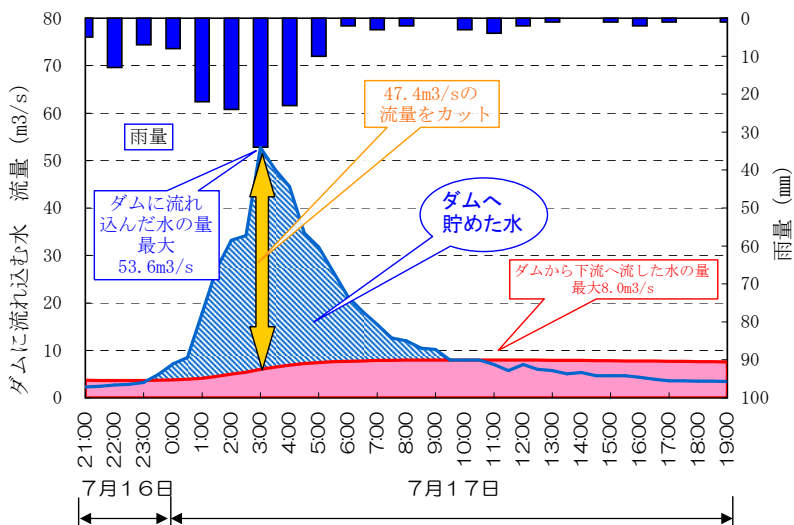
隠岐支庁県土整備局
管理グループ
銚子ダム管理所

梅雨前線豪雨！銚子ダムが効果を発揮！！

7月15日（土）から19日（水）にかけて山陰地方に停滞した梅雨前線により隠岐地方では豪雨となりました。銚子ダムでは、降り始めからの総雨量が390mmを記録し、ダムへの流入量（流れ込む水の量）は17日（日）午前3時頃に最大53.6 m³/s（毎秒）となりました（降り始めの15日（土）19：00は0.07 m³/s）。
銚子ダムでは、最大で約47.4 m³/sの水をカット（ダムに貯める）することで、下流の被害を最小限に抑えました。



▲銚子ダムの洪水調節効果のイメージ図



▲今回の洪水調節結果を示したグラフ

銚子川の氾濫を防止！！

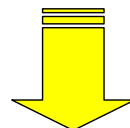
仮にダムが無かった場合（ダムに流れ込んだ水がそのまま下流に流れた場合）の水位（推定）



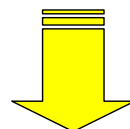
▲ダムの有無によって比較した銚子川水位イメージ図（八尾川との合流点付近）

今回の豪雨では、銚子ダムのはたらかしにより、銚子川に流れる水をカットすることで、下流の被害を最小限に抑えることができました。

もし、銚子ダムがなかったら・・・



実際に銚子川に流れた水の約9倍の水が銚子川に流れる。



銚子川が氾濫し、大きな被害が発生した可能性大！！

ダムに流れ込む水の量は歴代2位！

▼ダム完成(H12)以降の主な大雨による洪水調節実績(一番下が今回のデータです)

洪水調節 年月日	シチュ 事象	総雨量		時間雨量		最大流入量		最大放流量		最高貯水位	
		mm	順位	mm	順位	m ² /s	順位	m ² /s	順位	m	順位
① H12.7.15	梅雨前線豪雨による出水	119	6	45	1	32.43	4	3.92	8	59.82	7
② H12.9.12	秋雨前線豪雨による出水	86	7	13	8	25.55	5	6	5	61.53	4
③ H15.5.31	台風4号豪雨による出水	251	3	31	3	58.59	1	8.88	1	65.08	1
④ H16.5.4	前線を伴った低気圧の通過による出水	78	8	17	6	23.08	7	4.32	7	60.1	6
⑤ H16.9.29	台風21号豪雨による出水	142	4	18	5	40.95	3	7.13	3	62.76	3
⑥ H17.7.11	梅雨前線豪雨による出水	125	5	24	4	25.52	6	5.95	6	61.48	5
⑦ H17.9.5	台風14号豪雨による出水	276	2	17	6	21.22	8	6.29	4	59.19	8
⑧ H18.7.17	梅雨前線豪雨による出水	390	1	34	2	53.55	2	7.97	2	63.82	2

貯水位も歴代2位！！

洪水調節容量に対して約85%にまで達しました。
(もし貯水位が65.60mに達すると非常用洪水吐きから水が流れ出ます)



▲ダムから放流している状況



▲貯水池の状況(右奥が管理所)

今回は幸いにも非常用洪水吐きからの放流には至りませんでした。

《お知らせ》

万が一、非常用洪水吐きから放流する場合は、事前に役場を通じてお知らせ(3時間前と1時間前)するとともにダム管理所からの放送と警報車による警報(30分前)を実施します。

ダムでの総合学習会の様子

西郷小学校3年生および西郷南中学校1年生による



5月1日の総合学習会(西郷小)

職員からダムのはたらきについて説明を受け、ダムができるまでの様子をビデオを見て学習していただきました。
また、ダム管理所内やダム堤体内(コンクリート内部)にも入りました。堤体内の長い階段を「キャーキャー」と言いながら降りダムの下流へ。下から見上げるダムの大さにビックリされていました。



7月11日の総合学習会(西郷南中)

当日は皆さん自転車でダムまで来られました。そのあと職員からダムの役割などについて説明を受け、管理所や堤体内を見学。天気も晴れてきたのでダム下流では水遊びが始まるなどダムを満喫されました。

編集後記

今回の梅雨前線豪雨は島根県内にも大きな被害をもたらしました。銚子ダムでも15日夜から19日にかけて職員が交替で泊まり込み警戒にあたりましたが、幸いにも大きな被害を招くことはありませんでした。さあこれからは、ようやく待ちに待った夏本番です。みなさんどのように過ごされますでしょうか？是非行楽にお出かけの際は、洪水防止効果を発揮した銚子ダムに立ち寄ってみてはいかがでしょうか？